

「千曲市新庁舎等建設基本設計(案)」に対する意見募集結果

～貴重なご意見ありがとうございました～

○提案者数 96名

○提案件数 295件

提出された意見と市の考え方は次のとおりです。

No.	意見の内容(要旨)	意見に対する市の考え方
1	外観が無機質に感じました。ガレリアには市産の木材をふんだんに使ったり、漆喰や土蔵造りのイメージを持たせてはいかがでしょうか。	外装材料は、メンテナンス性・耐久性に配慮し、華美な要素を排除した経済効率の高い計画としています。 木材利用については、メンテナンス性・耐久性を考慮し、ガレリア内部空間をはじめ可能な限り木質化を図るよう検討します。
2	長野県産材を多く使ったらどうか。	
3	こもれびテラスの箇所だけでも、県産材(材木)をもっと沢山使用していただきたいと思いました。(伝統技能を取り入れた建築物)	
4	利用者の多い部門、スペースについては、県産材利用促進の観点からも内装仕上げを可能な限り木仕上げとし温かみをもたせていただきたい。	
5	公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律に基づいて、木材の利用についてどの程度お考えでしょうか。(主要構造部を除く仕上げ部分について)	
6	内装仕上げ材には木材を用いてほしい。	
7	地元産の木材を内外装に使用するなど、コンクリートむき出しを避け、年を経るごとに味わいが醸し出されるような設計に配慮してほしい。	
8	森林県、長野県の市庁舎として、木材の積極的な活用を検討していただきたい。	
9	市のシンボルである千曲川と冠着山を一对とした展望スペースを千曲川の面に大きな窓を設け設置することを要望します。庁舎が市民の自慢であり市の躍動への力となり、人々をひきつける場となることを希望します。	庁舎5階の南側にロビーを設け展望スペースを確保します。
10	全体的に「千曲市らしさ」が感じられず、また緑地が少ない。	可能な限り緑地を配置していますが、千曲市らしい豊かな環境創出に向け、植栽する樹種を実施設計において検討します。
11	建設地近くにある「あんずホール」と外観の統一はありませんが、国道403号沿いの街並みの計画については検討されているのでしょうか。押出成形セメント板、アルミスパンドレル、波型金属パネル等無機質なイメージで冷たい感じが強いと思われます。	国道403号に沿ってガレリアというモール状の空間を計画しています。あんずホールのモールと相まって市民活動の場が連続して街並みに活気を生み出すことを意図しています。 外装材料は、メンテナンス性・耐久性に配慮し、華美な要素を排除した経済効率の高い計画としています。
12	議会(議場)に足を運びやすいよう考えてもらいたい。	議場へは、庁舎1階からエレベーターを利用する動線計画です。傍聴席にはスロープを設置するなど、バリアフリーにも配慮し、開かれた議場となるよう計画します。
13	庁舎5階はすべて議場と議会関連室に充てられているが、特に議場は華美にしないこと、また高齢者等の傍聴者に配慮したフロアにしてほしい。	庁舎5階は議場の他に防災備蓄倉庫や書庫も配置します。議場は華美な要素を排除し、傍聴者へのバリアフリーにも配慮します。
14	議場はなるべく簡素化すべきではないか。	
15	使用頻度の少ない議場などは常設とせず、ソフト、ハード両面で他の用途と併用できるように検討していただきたい。議場の傍聴方法なども含めて「開かれた議会」を目指して検討していただきたい。	議場は、他の用途と兼用せず専用スペースとしましたが、華美な要素を排除し、傍聴者へのバリアフリーにも配慮します。
16	将来的な執務面積の変動が予想され、「減築」や省スペースに対応できるような計画が望ましいと思います。また、建物の維持及び解体時の費用も建設時に検討していただきたい。	執務スペースは、今後の機構改革等に柔軟に対応できるように計画としています。 また、建設から維持・解体に至るライフサイクルコストの視点においても実施設計において詳細に検討します。

17	アリーナ屋上部分に緑化を行うことも景観的イメージと環境配慮の面から素敵だと思います。	アリーナの屋根は軽量化を図り、鉄骨架構の削減に努めているので屋上緑化はしない計画です。 また、積極的に敷地内の緑化に取り組みと共に、太陽光発電や地中熱利用など、自然エネルギーを活用し環境に配慮します。
18	屋上緑化、庭園等のスペース、喫煙スペースとしてほしい。また、分煙と共に各階に喫煙所を設けてほしい。	庁舎屋上には防災計画として非常用発電機等の重要機器や環境に配慮した太陽光発電パネルを設置します。喫煙スペースは屋外へ設置します。
19	災害時に庁舎と地域交流センターが連携して防災機能を高めるとは、どんな点か？	災害対策本部を設置する市庁舎と避難施設や災害用物資輸送拠点となる体育館を併設する事で、災害対策本部から避難施設等への指揮命令がスムーズになり、よりの確で迅速な救助や復旧に向けた対応が可能になります。
20	防災計画のマンホールトイレや汚水貯留槽の設置は災害時の不安軽減につながるのでは良いと思う。	引き続き、実施設計に反映してまいります。
21	可能であれば、マンホールトイレを点在した方が良いのではないかと。	備品の設置や管理方法を考慮すると、集約した方がスムーズに運用できると考えています。
22	災害時の避難対策として、ヘリポートや避難バルコニーの設置を検討していただきたい。	庁舎屋上に災害時、ヘリコプターから支援物資を受け取るホバリングスペースの設置を計画しています。
23	屋上にヘリポートの設置は必要だと思う。	
24	防災拠点として、新庁舎は堤防道路より80cmのかさ上げが検討されていると聞かすが、不十分である。大水害や堤防決壊は「あり得る」との構えで設計に万全の対策を講じてほしい。	新庁舎は、浸水した場合にも防災拠点としての機能を失わないよう、非常用発電機などの重要な設備機器を屋上に設置するなど、千曲川の氾濫による浸水のリスクを最小限に抑える計画としています。
25	川沿い地なので堤防決壊時の対策は？重要設備を上階にするだけでよいのか嵩上げや万一の時の遊水用地などの検討が必要では？	
26	洪水時、当該地域は2.0m～5.0mの浸水が予測されているが、防災拠点としての対策は何か？	
27	防災面で千曲川の氾濫による浸水が心配されます。国土交通省に堤防の強化を要請するとともに、防災拠点機能を市庁舎に集約せず、消防署などと連携して分散させた方が現実的だと思います。市のハザードマップでは1,2階は避難階となり得ません。	治水対策については、今後も関係機関と連携して進めます。防災拠点機能については、スムーズな指揮命令系統の確立の為、新庁舎に集中する計画です。また、非常用発電機などの重要な設備機器を屋上に設置するなど、千曲川の氾濫による浸水のリスクを最小限に抑える計画としています。
28	庁舎の執務室は、狭くはないか？	窓口・待合スペース、会議室、保管文書量、配置する什器や職員数等を考慮し、効率的なレイアウトを計画します。
29	新庁舎を利用する市民の声を真摯に聴くと同時に、そこで働く職員の要望も十分聴き、書類保管スペースや会議室の広さ等使い勝手が悪くならないよう配慮する必要がある。	書類保管スペース等については既存庁舎の状況を調査し職員へのヒアリングも行いながら計画しています。
30	地域交流センターの名称を「更埴体育館」または「千曲体育館」にしてほしい。	新体育館は現更埴体育館の機能回復を前提にしているため、体育館の名称については現在の名称を予定しております。
31	地域交流センターはどのようなものですか。市庁舎の一部ですか。	
32	「地域交流センター」でなく、「体育館」と明確にした方が市民に分かりやすい。	
33	地域交流センターは、どのような経緯で設置されるのか？	

34	信州ブレイブウォリアーズが1部リーグへ行けるよう、体育館の収容人数を5,000人にしてほしい。	<p>新体育館は基本計画に基づき、現更埴体育館の機能回復を前提にしていますが、収容人数については計画の2,000席を変更し、最大限確保するよう検討してきました。今後の財政負担や事業敷地面積等を加味し、固定席と可動席を併せて約3,000席としました。</p> <p>また、センターコートで試合等を開催する際には、主催者が必要に応じて仮設席や立見席を設けることで、更に多くの観客が観戦できます。</p>
35	信州ブレイブウォリアーズが1部リーグへ行けるよう、体育館の収容人数を5,000人にしてほしい。	
36	男子新バスケットボールリーグの1部参入条件を満たす規模に変更してください。	
37	一番の問題は5,000人収容のアリーナです。年間の8割の試合を開催しなくてはなりません。現在5,000人収容できるアリーナは長野市と松本市しかありません。よって、現在の3,000人規模から5,000人規模に設計変更してほしい。	
38	これ以上、半端な広さの施設はいらない。信州ブレイブウォリアーズが他市へ行ってしまうと千曲市は、また何も無い市になってしまう。子供たちのためにも広い体育館は絶対必要。	
39	信州ブレイブウォリアーズが1部リーグへ行けるような体育館を建ててほしい。	
40	男子バスケットボールリーグの1部参入条件を満たす規模に見直しをお願いします。建設費用が厳しいということですが、相当な経済効果が期待できるので、積極的な施策を打ち出すべきです。	
41	市民向けの体育館としては妥協できるが、信州ブレイブウォリアーズのホームアリーナとしては不自由な部分もあるので改善してほしい。	
42	信州ブレイブウォリアーズの本拠地として、この設計(案)ではホスピタリティに欠けているように思う。お客様の動線や機能面でも満たされていない。	
43	予算の関係で出来る範囲の工事を行うことももちろん、市税を使うことを考えると大切なことだが、中途半端な規模の体育館の建て直しは止めてほしい。	
44	信州ブレイブウォリアーズを活用した地域活性化、経済効果を目論むのであれば、5,000人収容のアリーナは必須である。	
45	5,000人収容のアリーナにしてほしい。	
46	5,000人収容のアリーナにしてほしい。	
47	5,000人規模の体育館を造ってほしい。	
48	5,000人規模の体育館を造ってほしい。	
49	体育館の収容人数を5000人にしてほしい。	
50	地域交流センターは5,000人収容規模の各種興行ができるように希望します。	
51	広いアリーナを作ってください。	
52	大きいアリーナを作ってください。	
53	大きい体育館を作ってください。	
54	千曲市で試合を見たいので、大きい体育館を作ってください。	
55	全国大会が開けるような大きな体育館を希望します。	
56	大きなアリーナは地域の活性化に貢献するので大勢収容できるアリーナを建ててほしい。	
57	アリーナ付きの体育館を希望します。	
58	新庁舎は体育館の隣にたてないで欲しい。また、体育館を5,000人以上収容のアリーナにして、多様なイベントやアーティストを誘致し、観光客の増加に使って欲しい。	

59	柔道場と剣道場が独立しているが、アリーナと一緒に柔道、剣道共に6面～8面取れ、全国大会が開催できるようにしたい。その分アリーナを広げ5,000人規模の座席を設けられるようにし、信州BWを1部リーグへ参加できるようにしてもらいたい。	現更埴体育館での柔・剣道場の利用率は非常に高く、独立した柔・剣道場は必要と考えます。
60	信州プレイウォリアーズが上位リーグへ昇格できるようなリーグ基準を満たす環境を整えてほしい。もし、用意できないのであればチームに説明し、チームが次の手を打てるようにしてほしい。	状況については、随時チームに説明しています。
61	5,000人収容規模の体育館を希望します。収入を得るのであれば、館内にジムやプールを設置し、民間の様な運営をすることが良いと思う。	ジムやプールは、設置しません。
62	地域交流センターの観客席が3,000席となっており、現実に合わせて無駄なような気がします。	多くの方に利用していただけるよう運営します。
63	地域交流センターの観客席について、仮設席を含め3,000人規模になっているが、建設費用が嵩むし、市民利用を主体に考えれば必要ないと思う。	
64	バスケットボールに限らず、武道など幅広く使える体育館を作ってください。	剣道場、柔道場を配置し、武道など幅広く使える体育館を計画します。
65	更埴体育館で、剣道や柔道の大会も出来る方が良い。	
66	体育館に剣道の師範室や会議室を設置してください。	体育館に応接室と会議室を設置します。
67	体育館は、ゲートボールコートが3面確保できる大きさとし、フロアは人工芝敷きとしてほしい。	体育館内でのゲートボール競技は、想定していません。
68	体育館に冷暖房の設置を希望します。	アリーナ、柔・剣道場に冷暖房設備を設置する計画です。
69	地域交流センターは冷暖房完備とし、避難所として活用するならトイレの数は増やし、簡単な調理もできる設備としてほしい。	冷暖房を設置する計画です。緊急避難施設としての機能は、庁舎の設備との兼用も含めて計画しています。
70	体育館のステージは、移動式の物にしてほしい。	体育館にステージは設置しません。ポータブルステージの利用や、イベント時に主催者側が持ち込むステージを想定しております。
71	体育館にステージを設置し、大会時には本部席として利用できるようにしてほしい。	
72	体育館の仕様について信州プレイウォリアーズ等の興業・イベント主催者が音響、照明、映像等の設備を持ち込めるようなスペース確保と外光を遮断できる造りにしてほしい。	各種設備の持ち込みを考慮し、また外光についても遮断できる計画とします。
73	体育館の2階にトイレが必要。	
74	体育館のトイレ(特に女性用)を拡充する。	事業費や体育館規模を考慮して、トイレは1階に集約する計画です。なお、1階・2階に多目的トイレを設置します。
75	体育館のトイレを各フロアに設置してほしい。	大規模なイベント開催時は、セキュリティ区画を確保し、庁舎トイレも利用できる計画とします。
76	地域交流センター2階にもトイレを設置してほしい。	
77	体育館のトイレが少ないので、こもればテラスに設置した屋根の上にトイレを設置したら良い。また、2階通路を設置し、保健センターのトイレと兼用にすれば良い。	事業費や体育館規模を考慮して、トイレは1階に集約する計画です。なお、1階・2階に多目的トイレを設置します。大規模なイベント開催時は、セキュリティ区画を確保し、庁舎トイレも利用できる計画とします。
78	地域交流センターのトイレは、1階北側のみか？また、トイレの換気には注意してほしい。	換気については十分配慮いたします。
79	体育館の非常口が少ない。	非常口については、収容人数を考慮し、避難経路を計画していますが、詳細な仕様については今後の実施設計において検討します。
80	地域交流センターの1階事務室等の大きさや場所は適正ですか？	「1階事務室等」には、事務室、会議室、医務室、トイレ、更衣室、応接室等が含まれ、大きさや配置は、適正と考えています。
81	1階事務室等の上部を客席として利用しないで5,000人収容不可能というのはおかしい。	1階事務室等の上部は屋外であり、空調室外機等の機械設備を設置するので他の用途には利用できません。
82	事務室の2階部分を観客席、卓球場などに活用できないか？	

83	信州ブレイブウォリアーズのホームアリーナとして体育館に天井吊り下げタイプの電光掲示板を設置してほしい。	天井吊り下げタイプの電光掲示板の設置を計画しておりませんが、各種スポーツ・イベント等の照明設備等に対応できるよう、キャットウォーク等を設置する計画です。
84	アリーナの上部吹抜の高さは15mも必要なのか。柔剣道場をアリーナの内部に配置し、その場所を駐車場にできないか。また、アリーナの正面入口が何処か明確でないがどのように考えているのか。	アリーナの高さは、公式のパレーポールに必要な天井高さ12.5mを確保しています。体育館のメインとなる入口は、日常利用の利便性を考慮し、庁舎南側駐車場からアクセスしやすい位置に計画します。
85	アリーナに選手控室等を設けてほしい。	体育館の会議室などを選手控室に利用する事を想定しています。
86	体育館のアリーナを地下に作る。	基本計画に基づき、地上1階に整備します。
87	体育館のトイレや動線は、選手・関係者と一般入場者は別にしてほしい。また、サブアリーナ、選手控室、シャワー室、応接室、会議室、ウォームアップ室、トレーニングジムを設置してほしい。	選手・関係者と一般入場者のトイレや動線を完全に区切ることとは困難と考えます。付帯施設については、基本計画に基づき、現体育館の機能回復を前提にしています。
88	体育館1階の可動席は、四方に設置してほしい。	可動席は、四方に設置する計画です。
89	地域交流センターの出入り口は、東側とガレリア側だけか？体育器具等の搬入箇所はあるか？	一般利用者の出入り口は東側とガレリア側の2カ所、関係者の出入り口は西側に1カ所設ける計画です。大型体育器具等の搬入用に、体育館西側に大型シャッターを設置する計画です。
90	柔道場・剣道場利用者用の更衣室はあるのでしょうか。	柔・剣道場利用者専用の更衣室はありません。アリーナ利用者と共用の更衣室を設置します。
91	柔道場には、タイマーやマット等の収納スペースはあるか？	収納スペースを確保します。
92	剣道場の多目的利用とは、どんな競技を想定しているのか？仮に卓球で利用する場合、卓球台の移動により床が傷んでいることを承知しているか？また、卓球台の収納スペースはあるのか？	卓球やダンス等を想定しています。床の保護については、利用者には注意喚起を図ります。また、卓球台の収納スペースも確保します。
93	体育館に卓球室を設け、卓球台を28台以上設置してほしい。また、フェンスも含めた収納スペースを確保してほしい。	卓球競技は、アリーナか剣道場の利用で計画しており、単独の卓球室は計画しておりません。現状分について収納スペースを確保しております。
94	アリーナを区分して利用するということは、ネットを張るだけのことか？	防球ネットにより分割する事を想定しています。
95	体育館の防球ネットは、ソフトテニスボールに対応した物にしてほしい。	防球ネットは目の細かい物の設置を検討いたします。
96	アリーナの照度はどのくらいか？区切って利用した場合、照明の配置は適正か？	設定照度は、1,500ルクスです。照明配置及び点灯区分については、実施設計において検討します。
97	災害時の利用も想定するとアリーナには暖房だけでなく、冷房も必要ではないか？	アリーナ、柔・剣道場に冷暖房設備を設置する計画です。
98	アリーナをフットサルやハンドボールで利用する場合、壁を強固にする必要がある。	壁の下地を補強する計画です。
99	bjリーグの試合で利用する場合、一般観覧者は土足入場するのか？	養生シートを敷き対応します。
100	スポーツ興行時のアリーナ面積はハンドボールコート1面程度を中心に残して1階～2階は通しのロールバック形式観客席にし、避難所等で使用する場合にフレキシブルに対応可能としてほしい。	1階は可動席（ロールバック形式）、2階は固定席です。災害時の緊急避難施設としての使用も踏まえて計画しています。
101	地域交流センターの観客席の具体的な数（固定席、可動席、仮設席別に）とその根拠は？	固定席が約1,600席、可動席が約1,400席、計約3,000席を想定しています。予算や事業敷地面積等を根拠としています。
102	地域交流センターの器具庫の収納物は、何をどのくらい想定したのか？また、どの点が安全で効率よくなっているのか？	今後の運営に必要となるものを想定しています。バスケットゴールなど大きな器具は、西側器具庫に収納し、小さな器具を北西及び南西器具庫に収納するなどの検討を行っています。
103	地域交流センターの会議室は、どこに設置されるのか？	会議室は、事務室等のゾーンに設置します。

104	ヨガ等の軽スポーツは、どこを利用するのか？	剣道場や会議室の利用を想定しています。
105	アリーナの音響設備は、聞き取りやすいように注意してほしい。	天井や壁面に吸音材を設けるなど、音響に配慮します。
106	地域交流センターは文化興業も行えるように音響設備を充実してほしい。	新体育館は基本計画に基づき、現更埴体育館の機能回復を前提にした設計ですので特殊音響については見込んでいませんが、イベント主催者側による音響や照明設備等の持ち込みを考慮して計画します。
107	地域交流センターの北側入り口は、常時開いているのか？管理面で不安がある。	体育館のガレリア側の出入口は通常は開いており、防犯カメラにて対応する計画です。
108	地域交流センターへの大型用具の搬出入口はどこか？	大型体育器具等の搬入用に、体育館西側に大型シャッターを設置する計画です。
109	庁舎南側駐車場は、体育施設利用者も駐車して良いか？大型バスは、どこに駐車するのか？	庁舎南側駐車場は、体育施設利用者の駐車も想定しています。大型バスは、体育館西側駐車場を利用します。
110	体育館、柔・剣道場の窓は必要最小限にし、透明ガラスは避けてほしい。	住宅地に面する部分の開口部は、プライバシーに配慮します。
111	地域交流センターの柔・剣道場は不要。その分建設面積を広くしてほしい。	新体育館は基本計画に基づき、現更埴体育館の機能回復を前提にしています。また、現更埴体育館での柔・剣道場の利用率は非常に高く、柔・剣道場は必要と考えます。
112	柔剣道場等の騒音が外部に漏れないよう、防音設備に十分な対応を取ってほしい。	周辺環境に配慮して計画します。
113	地域交流センターでの歓声や鳴り物応援による周辺住民への騒音対策は万全か？	住宅地に面して極力開口部を設けない配慮をしています。
114	アリーナのパスからはあまり開口が見受けられませんが、自然光はもっと取り入れるべきと思います。	競技によっては自然光が支障になることから、開口部に配慮して計画します。
115	アリーナ東側こもれびテラスに接する所に大開口部を設け、アリーナとこもれびテラスを一体として利用し、イベント等をおこなえるようにしてほしい。	こもれびテラスに接する体育館ロビーには連続する窓と出入口を設け、一体利用も考慮した計画としています。
116	現在の更埴体育館の倉庫やロビーに利用団体の私物が置いてある。新体育館完成後も、置く事が出来るのか？	私物は置けません。
117	体育館の建設費の寄付を募り、寄付者のネームプレートを設置する。	ご意見として承ります。
118	体育館の愛称を一般公募し、ネーミングライツも募集する。	ご意見として承ります。
119	交流センター(アリーナ)では多くのイベント(スポーツ含め)が開催できるように考えてほしい	スポーツのみならず、各種イベントの利用も想定しています。
120	体育館は、色々なイベントが開催できるような施設にしてほしい。	
121	体育館を大きくして、アーティスト等を呼び千曲市が発展していけば良い。	
122	大きなアリーナを作って、コンサート等のイベントを開けば集客できる。	
123	様々なイベントができる施設を期待します。	
124	体育館が大きければ使い道もたくさんあると思う。	
125	地域交流センターでどのようなイベントや文化交流を考えているのか？	
126	新しい体育館は多目的使用可能なのか。(大規模なコンサート、各種全国大会など) 収容人員増加対応はできないか。	主催者が必要に応じて仮設席や立見席を設けることで、収容人員の増加は可能です。

127	体育館と駐車場の距離が遠く使い勝手が不安。	庁舎南側駐車場も利用可能です。
128	信州ブレイブウォリアーズの試合や各種イベント開催時のテレビ放送中継車の駐車スペースは確保できるのか？	体育館西側駐車場の利用を想定しています。
129	地域交流センターについては、(株)信州スポーツスピリットの意見を重点的に取り入れるべきである。	市民、関係団体を含め、様々な意見を参考にしながら、千曲市の公共施設として計画します。
130	新体育館の利用が始まった際の駐車場は確保できるのか？	新体育館の仮運用中の駐車場については、立体駐車場を先行して建設することにより対応する計画です。
131	こもれびテラスは、通常時、どのように利用するのか？	こもれびテラスは、各施設へのメインアプローチとするほか、ベンチ等を配置することにより市民交流の場とします。
132	こもれびテラスを雨天時のイベント等も考え、屋根をかけたかどうか。	建設コストの縮減及び災害時の支援物資の受け入れなど柔軟な使い方が出来る防災広場として利用する観点から、安全に配慮した屋根の無い構造としています。
133	こもれびテラスには、雨天でも利用できる屋根(開放的な)を設けてほしい。	
134	こもれびテラスは屋根のないオープンな空間となっていますが、雨天時の利用を考えてアオーレ長岡の「ナカドマ」の様な屋根を設けたらどうでしょうか。	
135	こもれびテラスには屋根を設けてほしい。	
136	こもれびテラス部分を屋根付き施設とするべきではないか？	
137	ロビー等でくつろげる場所がほしい。	ギャラリーやこもれびテラスには、絵画等の展示スペースや各種団体が発信する情報コーナー、ベンチ等を設け、市民の憩いの場とします。
138	ギャラリーやこもれびテラスに、飲食スペースや絵画等の展示スペースを設け、市民が常集うスペースにする。	
139	市の名産品等の展示や販売コーナーも有るとよいのではないかと。	
140	ギャラリーは、誰がどのように利用するのか？	
141	市民団体が活用できる場所も必要だと思う。	
142	ギャラリーは南側にはできないでしょうか。日当たりが良く、いいと思うのですが。	国道403号に沿って低層のギャラリーを設けることにより建物ボリュームの圧迫感の軽減と立体駐車場からの動線を考慮した計画です。 冬の寒さについては、居住域空間(床吹き出し空調)による対策を講じる計画です。
143	北側の陽のあたらないギャラリーは人が集い難いのではないのでしょうか。また、「こもれびテラス」の陽の入り方も含めて、建物の日影などをシミュレーションしていただきたいと思います。	
144	1階にはカフェをつくってほしい。	施設内にカフェや食堂は設置しませんが、飲食可能なスペースの設置について検討します。
145	売店の他に、食堂も設置してほしい。	
146	簡単な食事スペース、談話ができる所があるか。	ギャラリーやこもれびテラスには、ベンチ等を設け、市民の憩いの場として利用が可能です。
147	売店等とは、売店以外に何か？	売店またはコンビニエンスストア等、詳細な営業形態は今後検討します。
148	売店は、庁舎閉庁時でも営業するのか？	庁舎閉庁時でも営業しますが、詳細な営業時間は今後検討します。
149	備蓄倉庫、徐排雪堆積スペース、市民交流機能は、どこに設けるのか？	災害用の備蓄倉庫は庁舎内に設けます。 徐排雪堆積スペースは、駐車場の一角を利用する計画です。 市民交流機能は、ギャラリーとこもれびテラスの利用を想定しています。

150	通風、採光、遮光を工夫し、自然的なエネルギーを利用してほしい。	計画に自然通風、自然採光を積極的に取り入れています。また、太陽光発電や地中熱利用など、自然エネルギーを活用し、環境に配慮した計画としています。
151	太陽光発電設備をアリーナの屋根に設置し、庁舎施設の電力をまかなうなど、将来にわたる計画をしてください。	アリーナの屋根は軽量化を図り、鉄骨架構の削減に努めています。なお、庁舎屋上に設置する太陽光発電設備については、費用対効果や維持管理を考慮した適正規模での採用を考えています。
152	災害時の一時避難所となる地域交流センターの耐震性能について、重要度係数1.25は免震構造の庁舎と比較してどの程度のものなのでしょうか。	建築物としての機能がほぼ完全に維持される免震構造に対して、重要度係数1.25の耐震構造は、構造骨格が若干、残留変形するなど耐久性は低下するが余震には耐えられるため避難所として利用できる性能を保持できる計画です。
153	庁舎・地域交流センター共に生涯学習や各種団体会議に利用できるようなレンタルルームの有無については如何お考えでしょうか。	単独の貸し出し用会議室等は、計画していません。
154	防災計画の図の中には備蓄倉庫について明記されていませんが、庁舎、地域交流センターのどちらにどの程度の規模なのでしょうか。	防災備蓄倉庫は庁舎5階に50㎡程度のスペースを確保します。
155	立体駐車場は屋根付きですか。その場合、雪の対策はどうするのか。	立体駐車場は2層3段を計画しており、最上階に屋根はありません。スロープにはスリップ防止対策を施し、徐排雪堆積スペースは駐車場の一角を利用します。
156	駐車場は有料としないほしい。	運用方法については、今後検討します。
157	庁舎南側駐車場と立体駐車場は、24時間利用可能か？遮断機は設置するのか？	駐車場は夜間、閉鎖する予定です。遮断機の設置等、詳細な運用については、今後検討します。
158	歩道橋に屋根は設置するのか？	横断歩道橋に屋根を設置する計画です。
159	コンサート等のイベントなど多くの人が集まる時の駐車場からの動線をすっきりしてほしい。(立体駐車場からガレリアの2階に歩廊でアリーナ2階へ行けるように)	立体駐車場から横断歩道橋を渡りガレリア2階にアクセスが可能です。ガレリアに2階通路はありませんが、エレベーター及び階段を設置することで利用者に配慮しています。
160	立体駐車場から庁舎のアクセスはペディストリアンデッキとすると2階へアクセスしやすくなるのではと思います。	立体横断施設は横断歩道橋として整備し、利用者の安全性確保と利便性の向上を図ります。
161	北側の国道403号からも車で出入りできるようにしてほしい。	歩行者の安全確保及び渋滞を回避する為、国道403号には車の出入り口は設置しない計画としています。市民の利便性に配慮し、循環バスの停留所は設置する計画です。
162	駐車場について、庁舎と立体駐車場の出入口が千曲線に並行しており渋滞が心配である。	平成27年に実施した敷地周辺の交通実態調査に基づき出入口を配置しています。
163	庁舎南側駐車場や立体駐車場の出入りについて渋滞が予想される。道路改良等について計画すべきではないか？	
164	出入口、交差点の交通事故が発生しないよう十分な対策を取ってほしい。	交通事故等には十分配慮して計画します。
165	西側の関係者バス出入口南側T字路の隅切り部分を事故防止のため現状よりカットしアール状にしてほしい。	
166	緊急時出入口の角はカットし、出入りがしやすいようにし、普段は完全にシャットアウトしてほしい。また、イベントがあるごとの開放はしないでほしい。	南西の市道に接続する通路は出入りしやすいように配慮します。通常は歩行者・自転車のみ通行可能にし、非常時や大規模なイベント時には開放する計画です。
167	地域交流センター南西の市道に接続する通路は出入り可能か？	通常、南西の市道に接続する通路は歩行者・自転車のみ利用します。非常時や大規模なイベント時には自動車等も利用する場合があります。
168	歩行者、自転車、障がい者(車イス)等に配慮したバリアフリーにしてほしい。	バリアフリーに配慮して計画します。
169	保健センターでの乳幼児健診や高齢者の健康教室等で利用する場合の駐車は何処を想定しているのか。立体駐車場では歩道橋を渡る等、あまりに大変ではないか。庁舎前の利用は可能か。	保健センターの利用者は南側駐車場と立体駐車場のどちらも利用可能です。立体駐車場にもエレベーターを設置し、また庁舎2階へ直接アクセスできるよう利便性に配慮しています。

170	地域交流センターの利用者、観客の駐車場について、立体駐車場では相当の距離があり不便である。	立体駐車場からは横断歩道橋を渡りガレリアを経由する動線もあり、利用者が安全に移動できるよう配慮しています。
171	平面駐車場は立体駐車場があるので、駐車台数を減らしてほしい。駐輪場は220台も必要ないと思われる。	駐車場及び駐輪場の台数は、来庁者・体育館利用者数等を考慮して計画しています。
172	公用車、職員の駐車場はどのように考えているか。場所により市民の利用に支障はないか。	公用車は立体駐車場の一部を利用する計画です。職員駐車場は別敷地とし、来庁者等が利用するスペースを最大限確保します。
173	庁舎入口には、戸倉庁舎のような段差(階段)はなくしてほしい。	誰もが安心して利用できるバリアフリーを徹底します。
174	敷地周囲を一定の高さのコンクリートで囲ってほしい。	利便性を考えると一定の高さのコンクリートで囲う事は困難ですが、建物周辺に緑地スペースを配置することで、周辺環境に配慮します。
175	現在、敷地北東にある公衆トイレはどうなるのか？別途、屋外に計画するのか？	現在ある公衆トイレは撤去し、屋外にトイレは設けません。
176	冬期、周囲の道路(特に西側)は雪かき等充分な対応を取ってほしい。	ご意見として承ります。
177	住宅地に隣接する場所には充分な植栽をしてほしい。	建物周辺に緑地スペースを配置することで、周辺環境に配慮します。
178	植栽は落ち葉の処理を考慮し落葉樹をなるべく避け、針葉樹にしてほしい。	樹種については、実施設計において詳細検討します。
179	西側にあるゴミステーションは、住民の利便性から現在位置で、住宅地から遠くないところへ設置してほしい。	既存位置付近に設置します。
180	バス停や駐車場からの移動に際して施設内外のバリアフリー化。高齢者、身体障がい者などの市民が安全に利用しやすい施設にしてほしい。	市民が安全に利用できるようバリアフリーに配慮します。
181	庁舎には、休日・夜間に対応する箇所があるのか？	庁舎1階に宿日直室を設け、現在と同様の業務を取り扱います。
182	土曜・日曜開庁は考えているのか？ガレリアは使えるのか？	休日開庁は、現行どおりの業務内容で毎月第3日曜日を予定しています。ガレリアは、庁舎閉庁時も利用可能ですが、詳細な利用時間は今後検討します。
183	戸倉や上山田の庁舎についてはどう考えているのか。	現庁舎の後利用については、千曲市公共施設等総合管理計画を踏まえ検討します。
184	現庁舎はどう使うのかが説明されていない。戸倉庁舎の規模があれば、新庁舎を造らなくても、戸倉へ移転すればよいと思う。	現庁舎の後利用については、千曲市公共施設等総合管理計画を踏まえ検討します。また、戸倉庁舎では3庁舎を統合した場合の必要面積に足りません。
185	イメージパーツ図と大まかな各階案内だけでは情報不足です。	表示方法については、基本設計段階であるためご理解をいただきたい。
186	配置図的に執務室、会議室、機械関連諸室、アリーナ、観客席等の表示であるが、もっと具体化して市民に提示し、説明会の開催、市民参加の検討会を経て設計していく事が必要と思います。	表示方法については、基本設計段階であるためご理解をいただきたい。市民参加型の検討会については、平成26年に開催した公募市民、各種団体代表者による「千曲市新庁舎建設計画市民ワークショップ」を開催し、そこでの意見を参考に基本計画、基本設計(案)を作成しています。
187	実施設計での市民ワークショップでは、プランが固まってしまっていて、市民の意見が反映しにくいと思います。基本設計段階での市民ワークショップを開いたら如何でしょうか。	平成26年に開催した公募市民、各種団体代表者による「千曲市新庁舎建設計画市民ワークショップ」での意見を参考に基本計画、基本設計(案)を作成しました。
188	全く市民の知らないところでどんどん進められるのはどうしてか。	平成25年7月の市報に掲載して以来、基本構想、基本計画、基本設計に至るまで市報や市ホームページにて段階的に公表し、パブリックコメント等でご意見をお聞きしながら計画を進めております。
189	周辺に住む市民への説明が不足していると感じる。少なくとも上山田、戸倉、稲荷山、屋代を会場とする市民説明会を開いて質問や要望を聞いてほしい。	

190	人口が4万人台の中野市と単純比較できないが、規模と建設費の大きさが気になる。経費節減を徹底してほしい。	華美な要素を排除し、経済性・機能性を重視して計画しています。
191	近隣市の情報を参考に庁舎も機能重視で華美な装飾は排除したり、議場などは議員定数20人前後に見合う大きさにするなど、税金を無駄に使うことのないようにお願いします。	今後もより一層、経費削減に取り組みます。
192	建築面積、建築費用などが庁舎、地域交流センター、付属施設でまとめられ詳細が不明なため、一つ一つの具体的な数値を明記してほしい。	床面積は、新庁舎で執務する職員数及び市役所機能に必要な諸室やスペースから算出しました。経済性・機能性を重視して計画しています。
193	新庁舎の規模は12,000㎡余であるが、もっとコンパクトになると思うのでしょうか。	事業費の内訳及び詳細については、事業者選定前であり公表できないのでご理解をお願いします。
194	地域交流センター及び立体駐車場の建設費は、民生費、衛生費や教育費等の市民生活に直結する事業に支障が無いのか説明をお願いしたい。	支障が無いよう財政計画を検討しています。
195	市庁舎と体育館と保健センター等の整備費用の内訳や詳細を知らせてほしい。	事業費は具体的な計画案に基づき、概算として算出したものですが、現在の建設物価の高騰や他市庁舎建設の入札不調の実態などを考慮した金額です。事業費の内訳及び詳細については、事業者選定前であり公表できないのでご理解をお願いします。
196	建設費総額がその用途や他の事例に比較して高額なため、設計の見直しを要請します。	華美な要素を排除し、経済性・機能性を重視して計画していますが、今後も経費削減に取り組みます。
197	4、5階の議場及び理事者関連諸室について、施設の稼働率や現状の市の状況を考えると著しく贅沢な施設であると思います。再検討を願いたい。	
198	棟別に建築見込み額および積算額を提示すべきである。	
199	概算事業費9,900百万円(税抜き)と記載されていますが、どのように見積もったのか不明であり、建物別事業費の説明を求めたい。	事業費の内訳及び詳細については、事業者選定前であり公表できませんのでご理解をお願いします。
200	消防設備、特定建築物環境衛生上の経費についても設置面積別に算定されるため、経費についても明示いただきたい。	
201	12月議会で109億3600万円の支出負担行為を議決しているが、施設別の額と財源の内訳を説明していただきたい。	事業費の内訳及び詳細については、事業者選定前であり公表できないのでご理解をお願いします。財源は、合併特例債、基金、国・県からの補助金、一般財源を予定しています。
202	地方交付税が段階的に減額になるため一般財源の確保が厳しい中で、市民生活に直結する事業への影響が心配である。次年度以降の歳出予算額を示していただきたい。	今年度から平成30年度までの期間で、約109億円の歳出を予定しています。
203	事務所棟用途別面積についての根拠が不明かつ不適切である。ワンフロアあたり約11億円の建設費に対し、4階、5階には30名程度の職員しか配置されないことは過剰設備、過剰投資である。	平成26年に策定した「千曲市新庁舎オフィス環境整備計画」に基づき、市役所機能に必要な執務スペース、会議室、相談室、書庫、倉庫、窓口、待合スペース等を配置しています。配置する部署により各フロアで職員数に差はありますが、執務スペース等各諸室の面積は適正と考えます。
204	理事者関連諸室、災害対策本部に転用可能な諸室とは何をさすのでしょうか。現状の配置稼働率を含めご教示いただきたい。	通常、理事者が来庁者と面談する応接会議室や部長会議などで利用する庁議室を、災害時には災害対策本部として利用する計画です。
205	傍聴者等待合スペースにロビーは不要と考える。傍聴者等待合スペースを特に設けた説明をいただきたい。また、過去の傍聴者数は何人か知りたい。	傍聴席入場前の待合や交流スペースとして必要と考えます。傍聴者数は、H26:110人、H25:160人、H24:180人です。(本会議のみ)
206	議会関連諸室は4階に設置してある災害対策本部に転用可能な諸室に兼用できるものと考えます。現状の議会関連諸室の状況および稼働率をもとに説明およびご検討いただきたい。	5階の議会関連諸室とは、議場、委員会室、会派室、正副議長室、応接室、議会事務局です。災害対策室には、本部員・関係職員を収容するスペース、情報を把握するための機器類等を必要とするため、議会関連諸室との兼用は困難と考えます。
207	ワークショップ等を開く機会が無かったのはどうしてか？	平成26年に公募市民、各種団体代表者による「千曲市新庁舎建設計画市民ワークショップ」を開催し、市民サービス機能や市民が多く利用する共用スペース等について意見交換・アイデア出しを行いました。体育館については、移転及び機能回復の考えからワークショップを実施していません。

208	合併してどこをどう合理化し、経費節減になるのか詳しく説明してほしい。	分庁舎方式は、市民サービス機能と事務効率の低下を招いています。また現庁舎は、老朽化により維持管理費が増加していることに加え、バリアフリーについても万全ではありません。新庁舎の建設は経費節減と様々な問題に対応するものです。
209	中野市と比較して、本計画は規模、予算ともっとコンパクトにできるのではないかと。特に、5階ワンフロアが議会関係諸室とありますが、現議会関係諸室との面積の比較等、検討されたのでしょうか。	華美な要素を排除し、経済性・機能性を重視して計画しています。中野市に限らず、他自治体事例も参考にしています。他事例と比較して、事業費、面積共に過大な計画とは考えていませんが、今後もより一層、経費削減に取り組めます。
210	ガレリアの面積及び事業費はどの程度かかるのか。ガレリア2階吹抜けの設備は必要か。災害時の支援物資の配布スペース、避難スペースにもなるとのことであるが、出入口の構造等、逆に災害時の避難等の障害になる恐れがあるのではないかと。基本方針である簡素で効率的施設とはいいいく難く反対である。	ガレリアは、情報展示や広報、市民交流スペースなどをまとめて配置した庁舎機能の一部です。災害時には体育館の避難所機能とも一体となり、必要なものとして設けています。
211	地域交流センターについて事業費が明らかにされていないが、一般財源であり民生費への影響はないのか。新庁舎と併せると敷地も狭く、駐車場の問題もあり建設場所も含め再検討されたい。	影響が無いよう財政計画を検討しています。また建設位置については、利用度、機能回復を考慮して決定しました。
212	国、県の補助制度の利用を検討する旨、記載されているが、どの程度利用されるのか明らかでなく、着工してから、補助制度が活用できるのか疑問である。	補助制度の金額や内容については、建設事業の中でも対象とする項目により異なりますが、関係機関と協議しながら適正に活用し、市の財政負担の軽減に努めます。
213	5階が議会関係諸室になっており、単純に計算すると2,400㎡になります。他の執務室と比較して、このような面積が必要なのでしょうか。また、議場が中心に配置されていますが関係諸室の連絡等で不都合はないのでしょうか。	庁舎5階には議会関連諸室の他、倉庫や書庫も配置します。また、議場を中心に関係諸室が取り囲むように配置できるため、相互連携が図れる計画となっています。
214	基本計画より大きく変更した部分があり、地下駐車場も無く、敷地が全体として狭いので、合併特例債の対象になる新庁舎のみを建設することを望みます。一般財源である地域交流センターは別途検討することにより、立体駐車場やガレリアの事業費は節減できます。	地下駐車場については、費用対効果を考慮し設置しません。また、老朽化の著しい現更埴体育館の現状と土地の有効的な利用の観点から、庁舎建設と併せて建設します。
215	保健センターは新庁舎内に配置するのではなく、更埴地区、戸倉上山田地区の2箇所とすることが、参加しやすいと考えます。また、合併特例債の対象施設になるのでしょうか。	
216	庁舎の執務室が狭いと思う。保健センターは、現在の更埴庁舎施設を利用することはどうか？	市民の利便性や建物の維持管理費を考慮し庁舎内に設けません。また、合併特例債の対象となります。
217	保健センターは、庁舎内に設置しなければならないのか？現在の更埴庁舎南棟の利用を検討すべき。	
218	太陽光発電のソーラーパネルは設置しますか？	
219	庁舎及び地域交流センターの屋上へ太陽光発電パネルを大量に設置してはどうか。	太陽光発電設備は、庁舎の屋上に設置します。自然エネルギー利用は積極的に行う計画ですが、規模については、費用対効果や維持管理費を考慮した適正規模での採用を考えています。
220	地域交流センターの屋根全面、庁舎等の屋上部分も含めるくらいの大膽な太陽光発電パネル及び最新の蓄電池の設置を提案します。また、駐車場部分などを活用して地中熱交換設備を大膽に取り入れてはいかがでしょうか。これからの公共施設における自然エネルギー導入(環境配慮)の先導的役割を果たす事例となればよいと思います。	
221	大規模屋根に降る雨水の有効活用(地下貯蔵等)を検討されてはいかがでしょうか。非常時における有効性が期待できることから検討してほしい。	雨水利用については費用対効果を検討した結果、採用しません。トイレの洗浄水には、地下水を有効利用する計画です。
222	障がい者に対応した駐車台数、トイレの位置や数、立体駐車場からの動線の長さ、災害時の避難など、様々な障がいをもたれた方がストレスを感じないようにバリアフリー対応をしてほしい。	障がい者用駐車場については、長野県福祉のまちづくり条例に基づき計画しています。また、バリアフリーに十分配慮して計画します。

223	障がい者の動線について、自家用車による来庁または送迎による来庁ごとに説明いただきたい。	障がい者用駐車場及び車寄せは、庁舎南側入口近くに配置しています。また、立体駐車場においては、エレベーターに隣接して配置します。 メインエントランス近傍に総合案内とエレベーターを設置し、分かりやすい動線に配慮しています。
224	立体駐車場の2階レベルからでも、(ガレリアの1階に降りることなく)地域交流センターの観覧席にアプローチできる方が利便性が高いと思います。	費用対効果からガレリアに2階通路は設けませんが、エレベーター及び階段を設置することで利用者の動線に配慮します。
225	立体駐車場から地域交流センターへの動線に配慮するため、ガレリア2階に通路が必要だと思う。	
226	災害時のトイレ対策、浄水給水、排水、仮調理施設、入浴施設、食事等の対策、および障がい者、高齢者、女性の避難者に対する対応についてどのような配慮がなされているのか。	新庁舎の災害等によるインフラ途絶時の計画は次のとおりです。 ・給水は、備蓄水槽により供給します。 ・排水は、地下ピット内の災害時汚水備蓄槽に一旦貯留しインフラ復旧後、排出します。併せて、マンホールトイレを設置します。 ・仮調理施設は、保健センター調理室を利用します。 ・入浴施設の計画はありません。
227	災害時の拠点機能として被災者、援護者、職員を含め何名程度の収容を計画しているか。	屋内・屋外施設を合わせて、2,000人程度を想定しています。
228	非常時停電下の通信施設、電源設備、空調設備、衛生設備、エレベーターにはどのような対処がなされているか。	停電時でも災害対策等に必要な機能を保持するため、非常用発電機にて対応します。 通信設備は、バックアップシステムを構築し、業務継続を可能としています。
229	庁舎は5階建ての中層建築であり、高層建築物に比較して振幅は小さいため、高価でメンテナンスが必要な免震構造とする必然性がないと思います。	新庁舎は、災害時の防災拠点としての機能を維持するため、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」による耐震安全性のⅠ類(重要度係数1.5以上)を目標に定められていることから、免震構造を採用しています。
230	免震構造を低層建物全体に適用したことによるメリットを剛構造、免震構造の別に予想される振幅及び加速度、また建築費の比較でお示しいただきたい。	庁舎を免震構造とした場合、耐震構造(重要度係数1.5以上)と比較すると、層間変位は同等、加速度は1/4~1/3、工事費は5~10%の増加となります。
231	柱高、スパンが大きく加振外力による変形量がより多く、床または天井の定周期振動が予想される体育館について免震構造を取っていない理由、および事務所と同じ外力を加えた時のたわみの計算値、固有震動値それぞれについてご教示いただきたい。	体育館は、避難所や災害用物資輸送拠点として上述のⅡ類(重要度係数1.25以上)を目標に定められていることから耐震構造を採用しています。たわみ等の計算値は実施設計において計算します。
232	免震、耐震構造を比較した予想される維持費の額を公表されたい。	免震装置は年に1回程度の定期点検を必要とし、費用は委託する業者によって異なりますが、1回あたり60~80万円と想定します。
233	柱のないまたは広い空間、あえて免震構造を必要とするような構造は建設費の増大のみを招くため、内部に柱を多く配置して構造上の耐力を高め、免震構造ではなく耐震構造とすべきである。	今後の機構改革等にフレキシブルに対応できる空間を造ることは重要と考えますが、完全に柱の無い空間ではなく、経済性に配慮した構造計画としています。 免震構造は、構造体の負担を軽減だけでなく、重要な設備機器や家具類の転倒を 방지、災害発生後、ただちに防災拠点としての機能を発揮する必要があることも考慮して採用しています。
234	3,000人の駐車場をどのように考えているのか。	3,000人収容時には、近隣の公共施設敷地の一時借用やシャトルバスの運行の他、出来る限り公共交通機関の利用促進を図ります。
235	イベント時の駐車場、周辺道路混雑等、交通対策はあるのか明らかではありません。	イベント時には、近隣の公共施設敷地の一時借用やシャトルバスの運行の他、出来る限り公共交通機関の利用促進を図ります。 また、交通対策については運用方法を検討し、周辺道路への影響に配慮します。
236	河川敷駐車場の利用を検討し、立体駐車場の面積低減につとめることを提言します。	河川敷を庁舎あるいは体育館の駐車場として利用することは想定していません。
237	立体駐車場の職員駐車場としての利用を認める場合、使用者に適正な費用負担を求めることを提言します。	職員駐車場は、別敷地を利用する計画です。
238	学校建築同様に窓の設置による外気や風の利用を基本とし、窓枠工法を取るべきである。また、複層ガラスや、耐火木質系断熱サッシの採用、カーテン、窓シェードの設置利用等により省エネルギー化を図るとともに、ベランダを設けることで窓ふき等のメンテナンス費用が軽減されると考えます。	中間期には、積極的に自然換気を行う計画です。またLow-e複層ガラスやブラインドの採用など、省エネルギーに配慮します。 ベランダにつきましては、費用対効果を鑑み設置しません。

239	空調負荷について、単一または広いフロアで処理することは同一時間帯においても不要な空調負荷を招くため、フロアは最低でも6空調区画、またはさらに多くに区画した空調空間にすべきである。	新庁舎の空調区画(ゾーニング)は次のとおりです。 ・外気処理空調機と室内温度調整用空調機を分けて設置します。 ・外気処理空調機は、セントラル熱源により各階基本的に4台により外気処理空調を行う計画です。 ・室内温度調整用空調機は、個別熱源により1階は3区画、その他は6区画として屋外機を設置する計画です。
240	経済的な運用を図るため、冷暖房は局所冷暖房をしようするようにして体育館以外はセントラルヒーティングシステムは採用しないことを要望する。 冷暖房負荷はガスヒートポンプの能力を勘案して、最大でも冷暖房能力50キロワット以下ごとに分割すべきである。体育館以外の設備には吸収式冷暖房機を導入することは反対である。 吸水式冷温水器は、季節の切替ごとに経費が発生し、維持費が高いため、執務等における吸水式冷温水器の空調使用はしないように検討いただきたい。	空調の熱源は、次のとおりです。 ・庁舎は、外気処理用のセントラル熱源をガス吸収式で計画しています。その他は、電気式の個別空調を想定しています。 ・体育館は、アリーナ、柔・剣道場のセントラル熱源をガス吸収式で計画しています。その他は、電気式の個別空調を想定しています。
241	事務所棟パイプシャフトが建物中央部に配置されていないため、換気や冷暖房配管の延長が長くなり、損失抵抗の増加および建築費維持費、修繕費の増大に繋がる可能性について検討すべきであると考えます。	パイプシャフトは4隅に分散配置することで、配管等が1カ所に集まり梁下スペースの増大となることを防いで、階高の低減を行っています。
242	勾配の緩い陸屋根は雨漏り漏水およびメンテナンス間隔の短縮のデメリットが多いため、しっかり勾配を持った屋根を基本とすべきものと考えます。	屋上防水は、適材適所で耐久性と信頼性のある工法を選定します。
243	冷暖房機、発電機等の屋上配置は、維持管理上のリスクがあるため、洪水深度を超える高さにおける地上架台または各階のベランダ上の設置が好ましい。屋上設置またはベランダ上の設置が止むをえない場合には、メンテナンスのためのホイストまたはクレーン装置の常備および荷卸し場所の設置を検討されたい。 予想される洪水深度と事務所FLの関係を数値でご教示いただきたい。	屋上に設置する機器は、非常用発電機、受変電設備など広いスペースが必要となるため屋上が最適と判断しています。メンテナンスについては、エレベーターでの対応等によるなど十分に配慮します。 想定される浸水深は、GL+3.6mなので2階以上は浸水しない想定です。
244	デザインビルド方式では競争原理が働かないで予定額が決定されるのではないかと。また、監督、検査はどうするのかも不明であり、この入札制度についての説明をしていただきたい。	事業方式はデザインビルド方式で、発注方式は総合評価・条件付一般競争入札を採用します。 また、工事監理については第三者性を持たせるため、デザインビルド受注者以外への委託を検討しています。
245	千曲市から育った子供たちが帰ってきて、コンサートやイベントが出来る広いスペースや散歩ができる公園があれば良いと思う。 私の子供は千曲市に魅力が無いと東京から帰ってこない。人の集まる所を作ることは、千曲市の魅力の1つになると思う。	市民交流スペースとして、ガレリアやこもればテラスを整備します。また、周辺環境に配慮しながら、緑地スペースを配置します。
246	戸倉・上山田は支所として残しつつ、中心となる新庁舎は必要だと思いが、現体育館の移設が考えられていない。	新庁舎に市役所機能を集中し、支所は設けません。 体育館については、No.34のとおりです。
247	新庁舎は必要なく、今の庁舎で十分。 場所が狭ければ河原にプレハブで建てれば良い。	分庁舎方式による市民サービス機能の低下や効率性の悪さに加え、現3庁舎の老朽化による耐震性不足などの課題を解決する為、新庁舎建設を建設します。
248	1階道路面に「サテライト・スタジオ」を設け、市民、職員参加型の企画、プログラム作成、発信を行う。	ご意見として承ります。
249	地域交流センターの運営には、企画、プロデュース機能の確立が必要だと思ふ。	ご意見として承ります。
250	防災機能の全てを内部に持ち込むのではなく、地域の大型量販店との物品面の供給契約を進めたら良い。	ご意見として承ります。
251	体育館に冷暖房が設置されることにより、利用料はどうなるのか？	新体育館の利用料等、詳細な運営方法については、今後検討いたします。
252	現在、体育館北側にあるSLは、どうするのか？敷地に余裕がないなら、敷地外へ移しても良いのではないかと？	SLは敷地内での移設を計画しています。

253	体育館のロビーは、大会時など十分な広さとは思えない。こもればテラスをロビーのように活用できないか？	こもればテラスやガレリアを体育館ロビーを補完するスペースとして利用できるよう想定しています。運用面と合わせて、今後も検討いたします。
254	体育館の収容人数からみると玄関ホールが狭すぎるので、こもればテラス部分に屋根を設置し、玄関及びロビーとして利用した方が良い。	
255	地域交流センターのエントランスやロビーは十分な広さとは思えない。利用者の靴の履き替えや集合場所、備品類の搬入の為、広いスペースが必要。	
256	信州プレイブウォリアーズのホームとして利用するなら、観客の受付、出展ブースが必要であり、計画では狭い。	
257	ガレリアを地域交流センターのロビー代わりに利用出来るとのことだが、アリーナと離れていて使いにくい。一般来庁者の迷惑にもなる。	
258	地域交流センターの会議室や倉庫は、十分なスペースを確保してほしい。	会議室や倉庫は、適正なスペースを確保します。
259	敷地が狭く、庁舎と体育館を建てるには、両方とも中途半端になってしまう。	敷地を有効活用し、適正な規模の施設を建設します。
260	スペース的に厳しければ、庁舎と体育館は別の敷地に建てれば良い。	
261	庁舎と体育館を併設するには、敷地が狭くないか？	
262	建設地は道路、住宅に囲まれており容易に拡張できないと思うが、自信を持って素晴らしく、誇れるものになると言い切れるのか？	
263	3つの棟が用途別、地理的にほぼ独立して設置されているが、地元企業優先のためにも棟別に設計施工を分離分割発注すべきであると考えます。ご検討ください。	地元への経済効果等を考慮した発注方法に努めます。
264	地元企業に仕事、市民に働く場を与える事業であるように検討いただきたい。	ご意見として承ります。
265	資材調達にあたって設計計画段階より地元企業の参加比率を定め、明示した入札には得点を与え、また、施工時にこの比率が満たせない場合はペナルティ条項を設け、ペナルティを与えることをご検討いただきたい。	ご意見として承ります。
266	既存体育館での思い出がたくさんあるので、この土地の残像を残してほしい。印象的な体育館のフォルムや更埴庁舎の姿をガレリアに写真で展示してみるのも良いのではないのでしょうか。	ご意見として承ります。
267	新庁舎建設について、環境部門の専門家のご助言を頂いたらいかがでしょうか。	ご意見として承ります。
268	COP21に相応しい庁舎(環境配慮)にすることで、国等からの支援拡大を視野に入れた検討をお願いします。	ご意見として承ります。
269	以前、PFI方式も検討するとあったが、どうなったか？	新庁舎等建設事業については、PFI方式を採用しませんが、建設にあたっては、民間事業者の持つ独自のノウハウや技術力を活用しコスト縮減を図るとともに、ライフサイクルコストの低減に配慮した施設運営に努めます。
270	実施設計、基本設計にあたり、技術提案ごとに維持費の積算予測を義務付けることを検討いただきたい。	ご意見として承ります。
271	設計費、コンサルタント経費は、建設費が高額になるほど設計費およびコンサルタント経費が低減される仕組みとすべきであると考えます。ご検討ください。	ご意見として承ります。

272	設計、入札、施工にあたっては原価低減提案制度を設け、原価低減の提案を行って施工品質を確保した場合の報奨制度や入札得点の報奨制度を設け、設計施工にあたり原価低減意欲を求めることを提案します。	ご意見として承ります。
273	市内で課題となっている空き家や蔵を行政文書の保存庫として活用し、市庁舎に限られたスペースは有効に使われたらいかがでしょうか。	ご意見として承ります。
274	新庁舎の中にステンドグラスを取り入れてほしい。	ご意見として承ります。
275	イベント時や緊急時など建物をライトアップすると話題になると思う。	ご意見として承ります。
276	老人が健康に暮らせるように無料で活動できる場や入浴できる場の確保が必要。老人福祉センターの代替施設を考えてください。	市全体の公共施設のあり方を踏まえ、今後、老人福祉センター機能について検討します。
277	千曲市に信州ブレイブウォリアーズを残してください。	今後共、市民と一緒に頑張って支援してまいります。
278	スターバックスコーヒーを呼んでほしい。	ご意見として承ります。
279	ハリウッド女優を呼べるような大きな施設が良い。	ご意見として承ります。
280	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館の収容人数を5,000人にしてください。	ご意見として承ります。
281	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
282	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
283	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
284	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
285	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
286	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人アリーナにしてください。	
287	更埴体育館の規模を縮小し、戸倉体育館を5,000人アリーナにして欲しい。	
288	更埴体育館の規模を縮小し、戸倉体育館を5,000人クラスのアリーナに。	
289	更埴体育館の規模を小さくし、戸倉体育館を5,000人のアリーナにしてください。	
290	更埴体育館の規模を縮小し、戸倉体育館を5,000人のアリーナにしてください。	
291	ウォリアーズのために5,000人の体育館を戸倉に造ってください。	
292	信州ブレイブウォリアーズのために5,000人収容できる体育館を戸倉に造ってください。	
293	戸倉体育館を5,000人収容に建て替えることで、上山田温泉の利用、駐車場スペースの拡大ができる。	
294	更埴体育館を小さくし、戸倉体育館を5,000人収容のアリーナにしてください。	
295	更埴体育館の収容人数を5,000人にすることが無理なら、戸倉体育館の収容人数を5,000人に改装する。	